

「平成30年度横浜市学力・学習状況調査」結果と今年度の各学年の取組み

本校は、各教科の通過率、及び観点別通過率において、おおむね横浜市の平均通過率を上回る結果となっています。基礎基本的な学習がおおむね身に付いていると考えられます。本校では、これらの結果を今後の学習指導の改善にいかしていきたいと考えています。各学年の詳しい結果と今後の取り組みについてお知らせします。

<結果>

1年 (現2年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	64.4%	40.5%	58.6%	85.0%	74.3%	45.9%
	市平均	61.1%	38.6%	49.1%	78.1%	67.5%	42.0%
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	38.6%	85.6%	69.3%	76.3%	38.6%	
	市平均	33.0%	82.4%	60.7%	70.0%	33.0%	
3年 (現4年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	74.9%	42.9%	63.2%	75.1%	69.2%	59.5%
	市平均	68.7%	31.4%	53.1%	64.6%	60.2%	46.1%
社会	知識・理解	技能	思考・判断	基礎・基本	活用		
	本校	75.3%	78.7%	90.8%	83.3%	75.3%	
	市平均	85.2%	70.7%	68.1%	76.1%	68.1%	
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	42.8%	80.3%	70.8%	74.9%	42.8%	
	市平均	31.7%	70.8%	62.3%	66.0%	31.7%	
理科	思考・表現	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	65.1%	82.7%	89.3%	87.0%	60.0%	
	市平均	51.8%	74.3%	79.8%	77.8%	49.2%	
5年 (現6年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	84.2%	34.7%	64.7%	77.3%	71.4%	56.1%
	市平均	77.4%	31.1%	58.8%	70.5%	65.2%	50.8%
社会	知識・理解	技能	思考・判断	基礎・基本	活用		
	本校	78.4%	76.1%	78.6%	77.2%	78.4%	
	市平均	75.3%	70.4%	71.9%	72.6%	71.9%	
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	44.0%	73.9%	61.1%	66.6%	44.0%	
	市平均	34.8%	66.6%	55.1%	60.0%	34.8%	
理科	思考・表現	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	76.5%	58.2%	69.0%	69.9%	72.1%	
	市平均	65.7%	53.5%	63.1%	62.8%	61.2%	

2年 (現3年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	88.1%	51.2%	72.5%	76.8%	75.3%	66.7%
	市平均	81.9%	48.8%	65.4%	77.1%	72.3%	64.0%
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	49.5%	81.7%	68.0%	73.9%	49.5%	
	市平均	41.9%	75.7%	64.2%	69.1%	41.9%	
4年 (現5年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	71.2%	65.4%	53.4%	74.1%	71.9%	48.7%
	市平均	68.9%	55.1%	51.3%	71.1%	68.7%	42.2%
社会	知識・理解	技能	思考・判断	基礎・基本	活用		
	本校	70.4%	76.3%	78.1%	77.0%	70.4%	
	市平均	74.2%	70.5%	66.4%	71.9%	66.4%	
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	47.1%	76.1%	64.4%	69.4%	47.1%	
	市平均	37.2%	69.3%	58.0%	62.8%	37.2%	
理科	思考・表現	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	55.3%	64.1%	63.1%	60.7%	55.0%	
	市平均	53.9%	62.5%	57.6%	58.4%	51.1%	
6年 (現中学1年)	国語	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	基礎・基本	活用
	本校	79.7%	56.9%	55.1%	69.3%	69.3%	50.0%
	市平均	73.4%	48.7%	46.3%	66.7%	65.1%	39.2%
社会	知識・理解	技能	思考・判断	基礎・基本	活用		
	本校	69.9%	82.6%	79.7%	81.3%	69.9%	
	市平均	70.4%	76.4%	62.5%	73.7%	62.5%	
算数	数学的な考え方	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	47.3%	82.7%	69.4%	75.1%	47.3%	
	市平均	41.1%	76.0%	62.7%	68.4%	41.1%	
理科	思考・表現	技能	知識・理解	基礎・基本	活用		
	本校	72.4%	57.4%	86.8%	78.1%	70.8%	
	市平均	65.8%	64.6%	80.5%	74.5%	63.4%	

<今年度の取組み>

<学校教育目標>

心 ひびかせ 川北っ子

- **心** : 一人一人の願い、主体性、自分らしさ
- **ひびかせ** : 協働する、互いに認め合う
- **川北っ子** : 学校、家庭、地域で育つ(育てる)子
それぞれの一員としての自覚のある子

<川北っ子の具体目標>

- 自ら問題を発見し、主体的に課題を解決する力を育てます。
- 自分を大切にし、人を認め、思いやることができる力を育てます。
- 自ら進んで運動を継続的に行い、心身共に健康でたくましく生きる力を育てます。
- 家庭や地域における自分の役割と責任を自覚し、行動する力を育てます。
- 多様性を尊重し、新たな価値を創造しようとする力を育てます。

【知】
【徳】
【体】
【公】
【関】

<各学年>

1学年

- 生活の中で算数の知識が活かされる場面を設定する。
- 算数の問題解決には、国語の話型にあてはめて考えたり、説明したりする。
- 対話する場面を設けたり、ペア学習をとり入れる。
- しっかり聞き取ることの大切さを、実感できる場面を学習活動や学級活動の中で設ける。
- 1年生で学習すべき、言語、文法、助詞の使い方を定着させる。

2学年

- 国語では、日常生活で経験したことを順序立てて話したり、報告する文章を書いたりする場面を継続して設定していく。
- 算数では、学習したことを楽しみながら生活に生かせるよう、具体物や半具体物を操作しながら数のまとまりを意識して数えたり、計算したりすることを通して、力を身に付けさせていく。
- 学校生活全般において、相手の気持ちを考えながら、約束やきまりを守れるように指導していく。

3学年

- 各教科の領域等で書く活動を多く取り入れ、自分の考えを表現できるようにする。
- 漢字練習に繰り返し取り組んだり、マイ辞書を活用したりして、言語能力を高めることができるようにする。
- 学習の中で自分の考えを伝える場を設け、友達の考えのよさに気付いたり、自分の考えをさらに深めたりできるようにする。
- 自分や友達のよさを認め、様々なことに前向きに取り組めるよう支援する。

4学年

- 国語科等で説明する力、報告する文章を書く力などの能力や目的や相手に応じ、内容の中心を明確にしながら、自分を表現する力を育成できるよう指導を工夫する。
- 算数科等では、具体的な場面を提示し、日常生活と関連付けて課題解決ができるように指導する。また、既習事項を生かして、考えるように指導する。
- 学校生活全般において、今までの経験をもとに自分の考えに自信をもち、相手に伝えられるように支援する。

5学年

- 国語等で、目的や必要に応じて文章を読んだり書いたりできるような表現活動を大切にする。また、友達との関わりの中で自ら意見や思いを伝え合うことで、お互いのよさを認め合えるようにしていく。
- 社会等では、主体的な学習活動に取り組むことができるようにし、国土の自然環境、産業、情報等の新しい知識を身に付けることができるように指導する。
- 算数等では、知識技能の習得だけでなく、なぜその考えに到るのか課題解決の過程を大切に指導する。

6学年

- 理科や社会科、総合では、日常生活や社会と関連付けて考えたり、多面的に捉えたりする学習とその振り返りを計画的に位置付ける。
- 各教科・領域等において、話し合いをする場面を位置付け、表現活動の大切さや他の人と協働し、成し遂げることのよさを感じ取れるようにする。
- 子どもの思いや自主性を尊重した行事への取り組みを通して、自己肯定感を育てる。
- 話し合い活動や集会などを中心に、各教科や生活全体でコミュニケーション力を高める。